

子供宝也

No.35

平成 24 年 12 月 6 日

尼崎市立武庫東小学校 校長 大楠正治

完璧！！

1年1組は先生が出張でした。シメシメと思って教室に行きました。たし算の計算プリントを2枚するのがその時間の課題でした。やり方の細かいところはもちろんわかりません。でも、大丈夫。子どもたちが、まあなんと丁寧に教えてくれることか。

「長い針が8のところにきたら始めるねん。」

「3分、はかるねん。3分たったら、「はいっ、やめて。」って言うねん。」

「「できた。」って言ったら、「何秒。」とか言うねん。」

「3分たったら、「できた人は立って。」って言って、何人か数えて、黒板の上のところに書くねん。」

「その次は、答え合わせすんねん。」

完璧なご指導をいただきました。教えに行ったのやら、教わりに行ったのやら…。どっちにしても、かわいい子どもたちに囲まれてほんわかした気分になりました。

かっこいい！！

3日からの1週間はなわ跳び週間でした。テレビ児童集会の時、跳び方の紹介や広場でする時の注意などをビデオで放映していました。出演はもちろん本校の子どもたちです。普通の前跳びから始まって、あや跳び、交差跳び、はやぶさ跳び…最後は三重跳びまでありました。三重跳びはふたば学級の女の子でした。映像が流れると「おーっ。」と言う声が教室から聞こえてきました。いつも中庭でよく練習しているのを私も見ていましたから、努力が報われたかなと思いました。みんなかっこよかったです。

順番を守ることや危険なことをしないなどといったことも放映されましたが、みんな役者ぞろいで驚きました。運動スペースが少ないなか、工夫して体力をつけるよう、このビデオをきっかけになお一層がんばってほしいなあと思いました。

浮き輪をつけたバナナ

なんのことだと思いますか？健康なうんちはバナナ状のうんちで、しかも水に浮くのだそうです。それを説明するのに用意された言わば健康なうんちのキャラクターが「浮き輪をつけたバナナ」なのです。

先日、1年生を対象に食育に関する出前授業がありました。その時に教えていただいたことです。トイレは、「体の健康状態がどうなっているかという体からのお便りがとどく所」ということで『お便所』というのかもしれないねとも言うておられました。

おもしろいなあと思って見ていました。子どもたちも、アニメを見たり、「おなか体操」をしたり、とても楽しそうでした。早寝・早起き・朝ごはんの大切さをしっかり学んでくれたと思います。

その後、校長室で担当の方とお話しをされていて、もう一つ大事なことを教えていただきました。それは、「O-157が流行したとき、朝、きちんとうんちをしていた子どもたちは症状が軽かったというデータも出ているんです。だから、早寝・早起き・朝ごはんプラス「朝うんち」なんです。」

これからは、『早寝・早起き・朝ごはんプラス朝うんち』でいきましょう。